

ネットワンシステムズ、 サブスクリプションサービスの拡大に向け、新会社を設立

～利便性の高い ICT 機能はそのままコストを大きく低減する、国内初の提案を実現～

ネットワンシステムズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 COO：荒井 透）は、サブスクリプションサービス「NetOne "all in" Platform」の拡大に向けて、新会社「ネットワンネクスト株式会社」を設立し、4月1日より営業を開始します。目標売上は、2021年度に50億円です。

ネットワンシステムズは、お客様の「所有から利用」への移行を支援するために、ICT基盤をサブスクリプション型で提供するサービス「NetOne "all in" Platform」を2017年から提供しています。

具体的には、働き方改革・マルチクラウド・セキュリティ強化等の要望に合わせて、製品・サービスを組み合わせる上で、サブスクリプション型で提供するものです。これによって、お客様は資産を管理することなく、ICT機能を活用できるようになります。

近年、ICT基盤の機能の中心は、ハードウェアからソフトウェアへ移行しています。ネットワンシステムズにおける仮想化・可視化・運用管理等の各種ソフトウェアの取扱高は増加する一方で、ハードウェアも継続してICT基盤には欠かせない構成要素です。

これらの変化に対応するとともに「NetOne "all in" Platform」の付加価値を高めるため、この度、「再生品の取り扱い」および「メーカー保守期間に依存しない独自の保守サービス」を主な事業とする新会社を設立しました。

新会社の設立によってネットワンシステムズは、新品・再生品等のハードウェアを問わず、利便性の高いICT機能はそのままコストを大きく低減する、国内初の提案が可能になります。同時に、再生品を活用することで、環境負荷の低減・サステナビリティ社会への貢献も実現します。

新会社が取り扱うハードウェアは、ネットワンシステムズが取り扱うマルチベンダーの ICT 基盤製品です。新会社は、お客様環境で不要になった製品も一部引き取り、独自の品質管理基準で検査した上で再生品として活用します。また、お客様環境での性能検証用途や教育研修用途など、一時的に機器が必要になった場合のレンタルサービスも提供します。

独自の保守サービスにおいては、ネットワンシステムズの品質管理施設や全国の保守サービス拠点を活用することで、障害時の迅速な対応および保守部材の品質を担保し、再生品を安心して活用可能にしています。

■ 新会社ロゴマーク



■ 新会社の概要

(1) 名称	ネットワンネクスト株式会社（英文表記：Net One Next Co., Ltd.）
(2) 所在地	東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JP タワー
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 福本 英雄
(4) 主な事業内容	ICT 機器の仕入・販売・レンタル、及び、設置・導入・保守業務
(5) 資本金	10,000 万円
(6) 設立年月日	2019 年 1 月 4 日
(7) 出資比率	ネットワンシステムズ株式会社 100%
(8) 決算期	3 月 31 日
(9) Web サイト	https://www.netone-next.co.jp/

ネットワンシステムズ株式会社について

ネットワンシステムズ株式会社は、お客様が利用するビジネスアプリケーションを、プライベートクラウド/パブリッククラウドを包括してセキュアに支える「クラウドシステム」を提供する企業です。そのために、常に世界の最先端技術動向を見極め、その組み合わせを検証して具現化するとともに、実際に自社内で実践することで利活用ノウハウも併せてお届けしています。

（設立：1988 年 2 月、売上高：1,611 億 7 百万円〔2018 年 3 月期連結〕）

詳細は <https://www.netone.co.jp> をご覧ください。

※ 記載されている社名や製品名は、各社の商標または登録商標です

<本件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先>

ネットワンシステムズ株式会社 広報・IR 室：西田武史

Tel：03-6256-0616 / E-mail：media@netone.co.jp